

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成18年 1月24日

市川市長 様

団体名 フリースペース樺
代表者名 和田京子
所在地 市川市鬼越1-15-17-407
電話 090(1458)9950

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 仲間をつくり、元気を蓄えるための居場所事業
2. 事業の概要 不登校・引きこもり経験者などのための居場所づくり
仲間や他団体との交流、屋外活動を通して社会参加への
きっかけを探る

3. 事業費総額 836,000 円

4. 交付申請額 418,000 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
(2) 規約、会則、定款等の写し
(3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書（様式第3号）
(4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書（様式第4号）
(5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し（直近のもの）等の市長が必要と認める書類



市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

<p>事業の名称</p>	<p>仲間をつくり、元気を蓄えるための居場所事業</p>	
<p>事業の目的、効果、 アピール等</p> <p>※別紙添付可</p>	<p>（目的）不登校・引きこもり経験者などが社会参加へのきっかけを探ることを目的とし、仲間づくりのための居場所提供および他団体との交流、屋外活動などを行う。</p> <p>（効果）人と関わることの大切さを学び、さまざまな体験をすることで、自信を取り戻し、社会復帰への足がかりをつかむ。</p> <p>（アピール）年齢、性別、障害などに関係なく、さまざまな人の話を聞いたり交流をすることで、多様な価値観、人生観を学ぶことができる。</p>	
<p>主な対象者</p>	<p>子どもから大人まで</p>	
<p>事業実施期間</p>	<p>平成18年4月～平成19年3月</p>	
<p>事業実施場所</p>	<p>市川市八幡3-20-13-102、その他</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期（月）</p>	<p>内容</p> <p>通年 週3回の居場所提供 （仲間との交流、昼食づくり、悩み相談など）</p> <p>8月 市川シーサイドフェスティバル参加</p>

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称： 仲間をつくり、元気を蓄えるための居場所事業

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明 (積算等)
事業収入	120,000	参加費（延べ24名×5000円/月）
＼	180,000	参加費（延べ360名×500円/日）
＼	50,000	シーサイドフェスティバル模擬店・バザー売り上げ
寄附金	68,000	
補助金	418,000	市川市市民活動団体支援金
合 計	836,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会場借上料	804,000	活動場所使用料（67,000円×12ヶ月）
模擬店設営費	30,000	シーサイドフェスティバル模擬店（レンタル代・備品等）
印刷費	2,000	活動報告、パンフレット印刷
合 計	836,000	

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。